

2020年度 40周年特別準備室 事業報告

室長	子野日 円美	アドバイザー	和泉 康允
副室長	鈴木 武		遠藤 宗一郎
室員	有馬 陽子		小野寺 勝也
室員	打川 毅		津村 侑弥
室員	細川 拓也		蓬田 太一

1年を終えて

今年度発足されました40周年特別準備室は、来年創立40周年を迎えるにあたり、改めて横手市の未来を見据え、横手青年会議所として今後どのような運動を展開していくのかというビジョンを描き、会員全員で共有することを目的に活動してまいりました。創立以来、5年毎にまちづくりに関する提言の発表を続けており、今年は2016年度運動指針「Slow Life in YOKOTE」を検証し、今後5年間の新たな運動指針の策定を行う重要な年となりました。横手市が活力あるまちになるために、そして、そのために私たちだからこそできることに焦点をあて、実践的な運動指針の策定を行いました。

当初は、40周年記念式典の企画・立案も担いの1つでありましたが、コロナ禍により来年の確実な予定を立てることが難しく、計画することが叶いませんでした。しかし、その時間を使い、会員への意識調査アンケートの実施、分析を行う等、運動指針の策定にじっくりと時間をかけたことで、より良い運動指針の策定につなげることができました。

■9月例会「横手青年会議所の物語を紡ぐ～40周年の更なる先へ」について

会員の約半数が、過去の式典事業を経験していない在籍年数5年未満の会員であることから、40周年がどのようなものかイメージすることが難しいという現状を踏まえ、過去の周年・式典を振り返る事業を行いました。講師として、30周年・35周年の年に理事長を務められましたOBの先輩にお越しいただき、周年事業の内容や意義についてご講演いただきました。

事業後、約9割の会員から「周年の式典や事業をイメージできた」、「周年の式典や事業を行う意義を理解できた」、「来年40周年を迎える意識が高まった」というアンケート結果を得ることができました。よって、会員の気持ちの一体感が生まれたと捉え、40周年の式典・事業を確かなものにするための一歩を踏み出すことができました。

また、2016年度運動指針の検証報告と2021年度運動指針の中間報告も行いました。事業後、約9割の会員が「運動指針は必要である」と答え、約7割の会員から「5年後の横手青年会議所の姿を具体的に思い浮かべることができた」というアンケート結果を得ることができました。よって、今後5年間の運動の方向性を多くの会員と同じくすることができたと捉え、より実践的な運動指針の策定につなげることができると確信しました。

事業報告

事業開催日	事業名	開催場所
9月18日	9月例会「横手青年会議所の物語を紡ぐ～ 40周年の更なる先へ～」	よこてシャイニーパレス 5階 瑞穂の間

会議報告

会議開催日	会議名	開催場所
2019年11月29日	第1回委員会	横手商工会議所 3階 会室
12月18日	第2回委員会	横手商工会議所 3階 役員室
2020年1月23日	第3回委員会	横手商工会議所 3階 会室
2月13日	第4回委員会	横手商工会議所 3階 会室
5月19日	第5回委員会	オンライン (ZOOM)
6月9日	第6回委員会	オンライン (ZOOM)
6月18日	第7回委員会	オンライン (ZOOM)
7月29日	第8回委員会	横手商工会議所 3階 会室
8月31日	第9回委員会	横手商工会議所 3階 会室
9月8日	第10回委員会	よこてシャイニーパレス
10月21日	第11回委員会	オンライン (ZOOM)
11月30日	第12回委員会	オンライン (ZOOM)
12月23日	第13回委員会	レーベン横手

反省点及び申し送り事項

■9月例会「横手青年会議所の物語を紡ぐ～40周年の更なる先へ～」

【評価点】

- ・ 余裕をもって1週間前に会場でリハーサルを行ったため、細かな動きを役割ごとに確認することができたと同時に、不足している備品を当日に慌てることなく揃えることができ、当日もスムーズな進行ができました。
- ・ 講師にアテンドをする会員を配置したことで、待ち時間もしっかりおもてなしをすることができました。
- ・ 会員に対して事業後アンケートを Google フォームで行いましたが、事業前アンケートの際は匿名のため回答していない会員が把握できず、回答を促すことができませんでした。そのため、事業後アンケートではデスクネットのアンケートを利用して「回答済」または「例会不参加のため未回答」を選んでいただいたことで、参加した会員全員のアンケートをとることができました。
- ・ 実際に周年を担当された理事長にご講演いただいたことで、具体的な資料をもとに事業内容や想いを聞くことができ、理解度が高まりました。
また、例会を動画撮影したことで、当日参加できなかった会員、そして今後入会される会員にも、内容を共有してもらおうことができるようになりました。

【改善点】

- ・ 会員に対して事前アンケートを Google フォームで行いましたが、匿名のため回答していない会員が把握できず、回答を促すことができませんでした。※事業後アンケートの際に改善し、【評価点】に記載しています。
- ・ 第2部の検証・中間報告の発表時間が予定より押してしまい、質疑応答の時間が得られませんでした。予備の時間を加味する必要がありました。
- ・ 手元に次第をお配りしていましたが、新入会員向けに、例会の進行順や時間配分などを改めて丁寧にアナウンスをする必要がありました。